

前後處理委員は官立出身、公立出身、實地出身及無線部より各壹名並に兵庫縣警察當局より壹名を調停者に於て選定す

二月十三日両者を訪問してコレが回答を求めた所

理事者側は

引退する理由がない

聯盟側は

三氏引退を條件とする調停に應じられぬ

三氏の引退は論外であるから調停者は先づ之を實現して後、具体案を示されたい

吾々は協會本位の主旨により之に應ずべき事を表明する

と云ふので空しく引き上げた。

最後に私は

吾等の海員協會を如上醜惡な闘争の坩堝に投げ込んだ、直接の關係者の罪も大きいが、事大主義に終始し、無關心に過ぎた無自覺なる會員大衆の罪も亦大なるものがあると信じ

赤字の由來と

失業者救済を目的とした零碎なる寄附金の行方とを

凝視し、海員協會が吾等の協會なる事を自覺し、決然とコレが革正に猛進されん事を熱望してをく。